

2023年4月30日

## 2022年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 ネットワーク・市民アーカイブ

代表者・氏名 代表 増沢 航

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

#### 1. 助成プロジェクト名

市民アーカイブ多摩・新書庫を生かす「多摩地域の市民活動資料収集・整備検討」プロジェクト

#### 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

当会は、「市民活動資料・情報センターをつくる会」(2006年設立)として、廃棄されかかっていた多摩地域を中心とする市民活動資料(ミニコミなど)の保存公開をめざし、募金活動を開始しました。立川市内のNPO(グリーンサンクチュアリ悠)からの建物提供の申し出を受け、2013年に当会を設立、資料館「市民アーカイブ多摩」を開館して運営に当たっています(2023年4月、会員・賛助会員計168)。

#### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

市民アーカイブ多摩開館から7年が経過し、年間約100タイトルの新規ミニコミが増えており、また会の知名度が上がることにより、多摩地区の団体からの資料寄贈の依頼も増えています。このため、緑地保全団体NPO法人グリーンサンクチュアリ悠と協働し、グリーンサンクチュアリ悠内の施設を新書庫として開設することができました。そこで、各資料をより見つけやすく、また活用しやすくするための工夫がより求められるようになってきました。市民と資料の間の距離を小さくすることを目標に、新書庫活用の企画を実施することをめざします。

#### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

「資料と緑を一緒に残す」というねらいを踏まえ、より幅広い市民各層に足を運んでもらえるよう、新書庫を含めた市民アーカイブ多摩全体の利便性と持続可能性を増すため、利用者にとってアクセスしやすくボランティアスタッフにとっても管理しやすい配架、魅力的な展示、複数書庫を横断する検索などの条件を整備、新書庫の案内を送付します。また、衛生面に配慮しながら、新書庫になじんでいただくためのステップアップ・プログラムを実施します。その一環として、多摩地域30市町村との連携を模索し、当館が収集・保存すべき資料を検討します。

#### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

プロジェクト実施の結果、新規タイトル65点を加え、収蔵累計は2,068タイトルとなりました。資料活用の利便性向上のため、関連資料を所蔵する法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズでの見学学習(15名参加)を実施。新書庫の多摩地域公共図書館の中央館(30館)や他アーカイブや会員等への案内(30館)と、公共図書館におけるミニ収蔵状況予備調査を10館実施しました。調査を通して市民活動資料保存の意義を各館にアピールする機会ともなりました。結果を持ち寄って実施された集会(2023年2月6日)には23人が参加し、利用者のアクセスを容易にする多摩地域全体での市民活動資料目録プランや収集・保存方針について協議しました。

#### 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字程度まで

市民活動資料の収集・保存・公開という活動は、長い期間持続することで価値が高まるという性格をもっています。短期的尺度による活動評価になじみにくい中で、人を集め資金を獲得し活動に継続させていくか、日々挑戦が続いています。今回のプロジェクトを通じて、この課題を多摩地域という広がりの中でお互いに連携しながら進めることの意義を再確認できました。このため、2023年度に向けて、多摩地域公共図書館の市民活動資料収蔵状況の調査を継続発展させることを計画しています。並行して、当館の果たすべき役割を再確認し、市民の立場からの利便性をさらに増すための「目録」づくり作成に着手したいと考えています。

#### 7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、“必ず”、別途、ご提供ください。

